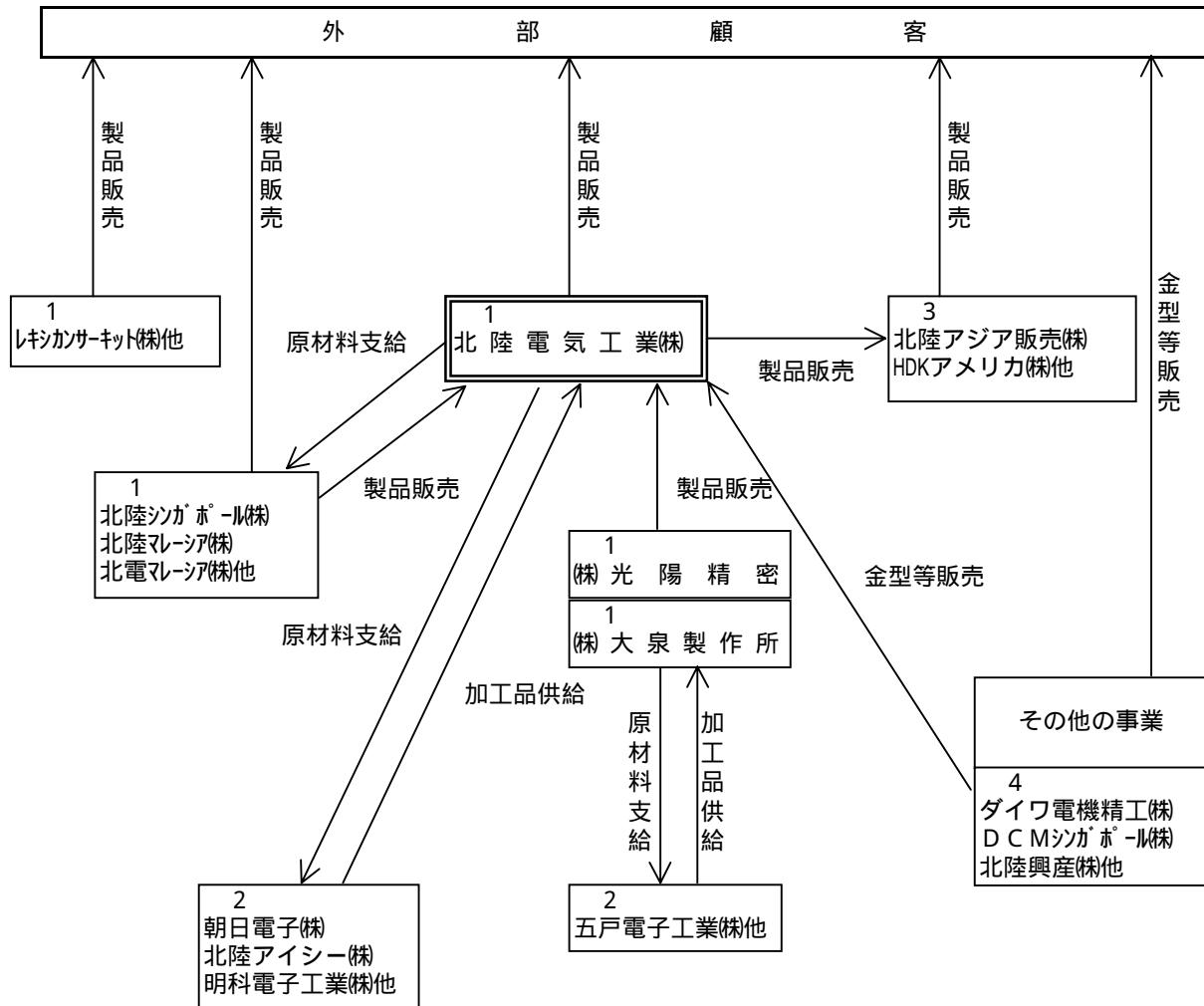


(1) 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（北陸電気工業株式会社）、子会社36社及び関連会社4社により構成されており、主として電子部品（抵抗器、集積回路、非直線素子及びその他の電子部品）の製造・販売を事業としております。



(注) 上表の 印は、事業の種類別セグメントを表しております。

- 1 電子部品事業（製造・販売）
- 2 電子部品事業（製造）
- 3 電子部品事業（販売）
- 4 その他の事業

(2) 経営方針及び経営成績

経営方針

当社は平成10年度より収益構造の改善と有利子負債の削減を基本方針とする抜本的経営改善に取り組んでおり、その主な施策は下記のとおりであります。

国内生産においては、情報、通信、自動車等を中心とする高度技術型製品への早期転換を目指し、高周波製品、各種センサ等の新製品の開発、拡販に傾注する。

既存製品の一部は海外関係会社にシフトし、同時に国内生産拠点の一部について統廃合を図る。

人員削減と設備投資の抑制により、固定費の圧縮を図る。

有価証券と遊休地の売却及び一部賃借物件の解消を図る。

利益処分にあたっては、競争力を付けるためのコスト削減や新製品への設備投資及び内部留保に努め、企業体質の強化を図り、早期に株主の皆様へ還元できるよう、全力を尽くす所存であります。

当社は経営の意思決定のスピード化と透明性を高めるために、「経営会議」と「取締役会」の機能分担を明確化したしており、経営会議では、各本部長を中心にし、重要な業務執行についての迅速な対応を行い、取締役会では、社外監査役3名を加え、株主の利益の視点を重視した経営の基本的な意思決定と業務執行の監査を行っております。

経営成績

(当中間期の概況)

当中間期における世界の景気動向は、前期後半における減速基調から陰りの色を一層強め、世界同時不況の様相を呈し、わが国経済においては、デフレスパイラルを背景とした内需低迷に加え輸出も減少し、失業率が5%台となるなど一層深刻さを増しております。

このような経済状況のもと、当社の関連する電子工業の動向につきましては、IT関連の不振に伴い発生した在庫調整と需要環境の悪化から、市場価格の下落が加速し、DRAMなど不採算事業からの撤退や中国への生産シフト、電子機器受託製造サービス会社への生産委託など世界的に急速な生産体制の再編が起っております。

このような環境下、当社は前期実施した構造改革に引き続き、サテライト工場など国内生産拠点の集約と中国への生産移管を進め、希望退職による人員の削減を行いました。

その結果、当中間期における当社の業績といたしましては、売上高はIT関連の低迷による大幅な受注減に伴い、24,019百万円(前年同期比41.7%減)となりました。損益面につきましてもリストラを実施したものの、その効果は主に下半期に現れることから、営業利益は411百万円(前年同期比88.5%減)、経常損益は109百万円の損失(前年同期は2,675百万円の利益)となりましたが、特別利益として遊休不動産売却による固定資産売却益(521百万円)を計上したことなどにより、中間純利益は98百万円(前年同期比96.2%減)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

電子部品事業

電子部品事業は、平成13年3月において北日本電子㈱の製造・販売部門を営業譲渡したことで、IT関連機器と電子部品の世界的な生産調整に伴い、モジュール製品、電子デバイス、抵抗器など各品種とも受注が減少したことにより、売上高22,695百万円(前年同期比42.6%減)、営業利益736百万円(前年同期比81.0%減)となりました。

その他の事業

その他の事業は、金型分野がIT不況の影響を受け、売上高1,516百万円(前年同期比19.4%減)、営業利益154百万円(前年同期比40.5%減)となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本

日本では、前期において北日本電子㈱の営業譲渡があったこととIT関連向けの海外生産シフト及び輸出の減少により、売上高19,523百万円(前年同期比43.8%減)、営業利益780百万円(前年同期比77.5%減)となりました。

アジア

アジアでは、アセアン地区におけるモジュール製品の大幅減とテレビの生産調整による高圧抵抗器の減少を主因に、売上高4,370百万円(前年同期比37.0%減)、営業利益127百万円(前年同期比77.2%減)となりました。

その他

その他の地域では、米国経済の悪化を背景に、売上高1,545百万円(前年同期比10.9%減)、営業利益7百万円(前年同期比92.7%減)となりました。

(通期の見通し)

通期の見通しにつきましては、対テロ戦争による影響から世界的に一層の景況悪化が懸念され、わが国経済はマイナス成長での推移が予想されます。

当社といたしましては、中国、アセアンなどアジア地域への拡販と小型の水晶発振器、加速度センサ、極小サイズのチップ抵抗器、サーミスタなど新製品の拡販に傾注するとともに、海外生産シフトと経営全般にわたるより効率的な運営を積極的に推進し、収益構造と財務体質の改善に全力を尽くす所存であります。

これにより、通期の業績につきましては、売上高46,800百万円(前期比40.4%減)、経常利益70百万円(前期比98.2%減)、当期純損失540百万円(前期は3,578百万円の利益)を予想しております。

なお、為替相場につきましては、120円/米ドルを想定しております。

(3) 連結財務諸表等

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	13年9月中間期 (平成13年9月30日現在)	12年9月中間期 (平成12年9月30日現在)	13年3月期 (平成13年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産	35,659	47,763	46,228
現金及び預金	10,735	12,576	16,298
受取手形及び売掛金	15,326	23,174	18,274
有価証券	-	534	556
たな卸資産	7,047	8,987	8,162
繰延税金資産	61	583	332
その他	2,610	2,082	2,710
貸倒引当金	122	175	106
固定資産	29,556	39,819	30,319
有形固定資産	20,094	27,342	20,988
建物及び構築物	17,271	21,371	17,194
機械装置及び運搬具	34,448	50,896	34,596
工具器具備品	4,048	5,832	4,036
土地	6,246	7,540	6,301
建設仮勘定	90	48	50
減価償却累計額	42,011	58,347	41,192
無形固定資産	42	45	44
投資等	9,420	12,431	9,286
投資有価証券	2,405	4,872	2,012
繰延税金資産	2,898	2,533	2,914
その他	4,599	5,279	4,804
貸倒引当金	483	253	445
繰延資産	7	-	9
資産合計	65,223	87,583	76,557

(単位：百万円)

科 目	13年9月中間期 (平成13年9月30日現在)	12年9月中間期 (平成12年9月30日現在)	13年3月期 (平成13年3月31日現在)
(負債の部)			
流動負債	39,920	57,389	49,625
支払手形及び買掛金	7,392	13,443	8,115
短期借入金	28,266	32,693	35,798
一年内償還の社債	-	6,863	-
未払法人税等	949	686	1,219
賞与引当金	509	836	700
その他	2,802	2,866	3,791
固定負債	20,203	27,387	21,731
長期借入金	15,946	23,076	16,968
繰延税金負債	53	87	126
再評価に係る繰延税金負債	585	585	585
退職給付引当金	3,074	2,961	3,095
その他	543	676	955
負債合計	60,124	84,776	71,356
(少数株主持分)			
少数株主持分	1,246	1,176	1,276
(資本の部)			
資本金	12,669	12,125	12,669
資本準備金	538	-	538
再評価差額金	838	838	838
欠損金	8,623	9,690	8,721
その他有価証券評価差額金	49	-	-
為替換算調整勘定	1,522	1,642	1,401
	3,851	1,630	3,924
自己株式	0	0	0
資本合計	3,851	1,629	3,923
負債、少数株主持分及び資本合計	65,223	87,583	76,557

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	13年9月中間期	12年9月中間期	13年3月期
	(自平成13年 4月 1日 至平成13年 9月30日)	(自平成12年 4月 1日 至平成12年 9月30日)	(自平成12年 4月 1日 至平成13年 3月31日)
売上高	24,019	41,175	78,577
売上原価	19,740	32,875	64,766
売上総利益	4,279	8,300	13,811
販売費及び一般管理費	3,867	4,724	9,060
営業利益	411	3,575	4,750
営業外収益	236	410	1,142
受取利息及び配当金	28	39	115
その他	207	371	1,027
営業外費用	757	1,311	2,070
支払利息	564	771	1,504
為替差損	-	222	-
その他	193	316	566
経常利益	-	2,675	3,822
経常損失	109	-	-
特別利益	1,208	96	3,502
特別損失	567	470	3,232
税金等調整前中間(当期)純利益	531	2,301	4,092
法人税、住民税及び事業税	159	630	1,325
法人税等調整額	266	1,046	925
少数株主損益(減算)	7	108	113
中間(当期)純利益	98	2,609	3,578

連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	13年9月中間期	12年9月中間期	13年3月期
	(自平成13年 4月 1日 至平成13年 9月30日)	(自平成12年 4月 1日 至平成12年 9月30日)	(自平成12年 4月 1日 至平成13年 3月31日)
欠損金期首残高	8,721	12,636	12,636
欠損金減少高	-	356	356
資本準備金取崩高	-	356	356
欠損金増加高	-	20	20
役員賞与	-	20	20
中間(当期)純利益	98	2,609	3,578
欠損金期末残高	8,623	9,690	8,721

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	13年9月中間期	12年9月中間期	13年3月期
	(自平成13年4月1日 至平成13年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成12年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前中間(当期)純利益	531	2,301	4,092
2. 減価償却費	1,314	1,994	4,125
3. 貸倒引当金の増加額	53	32	155
4. 賞与引当金の増加額(減少額)	190	322	186
5. 退職給付引当金の増加額(減少額)	20	114	3,095
6. 退職給与引当金の減少額	-	39	2,846
7. 受取利息及び受取配当金	28	-	115
8. 支払利息	564	771	1,504
9. 為替差益	50	188	365
10. 開発費補助金	-	20	20
11. 早期退職加算金	34	50	477
12. 有価証券の売却益	289	108	180
13. 有価証券の評価損(評価益)	138	41	1,191
14. 固定資産売却益	521	10	301
15. 固定資産除却損	134	152	600
16. 営業譲渡益	-	-	2,600
17. その他投資評価損	54	52	73
18. 売上債権の減少額(増加額)	2,949	3,296	1,603
19. たな卸資産の減少額(増加額)	1,115	312	511
20. 仕入債務の増加額(減少額)	722	1,488	3,839
21. その他	731	296	857
小計	4,335	2,966	8,204
22. 利息及び配当金の受取額	28	39	115
23. 利息及び割引料の支払額	543	709	1,651
24. 開発費補助金の受取額	-	20	20
25. 早期退職加算金の支払額	373	50	112
26. 法人税等の支払額	429	583	745
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,018	1,684	5,831
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有価証券の取得による支出	-	250	345
2. 有価証券の売却による収入	-	590	641
3. 固定資産の取得による支出	1,077	964	2,831
4. 固定資産の売却による収入	652	439	5,906
5. 営業譲渡による収入	-	-	2,600
6. 投資有価証券の取得による支出	72	9	58
7. 投資有価証券の売却による収入	255	95	1,864
8. 貸付けによる支出	2	1,600	232
9. 貸付金の回収による収入	9	1,513	551
10. その他	408	1,084	117
投資活動によるキャッシュ・フロー	174	1,270	8,212
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純減額	2,306	1,761	5,831
2. 長期借入れによる収入	3,556	2,833	9,640
3. 長期借入金の返済による支出	9,784	2,435	8,496
4. 社債の償還による支出	-	-	6,863
5. 株式の発行による収入	-	-	1,082
6. 少数株主への配当金の支払額	9	9	9
7. その他	3	-	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,547	1,373	10,495
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	22	78
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	5,364	937	3,627
現金及び現金同等物の期首残高	14,617	10,989	10,989
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	9,252	10,052	14,617

(注) 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

項 目	平成13年9月30日現在	平成12年9月30日現在	平成13年3月31日現在
現金及び預金勘定	10,735	12,576	16,298
預入期間が3か月を超える定期預金	1,482	2,524	1,680
現金及び現金同等物の期末残高	9,252	10,052	14,617

(注)

1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 連結の範囲に関する事項及び持分法の適用に関する事項
短信1.(4)、(5)に記載しております。
 - (2) 連結子会社の事業年度に関する事項
子会社の決算日が6月30日のもの2社、7月31日のもの1社及び8月31日のもの1社の他は当社と同じであります。
 - (3) 会計処理基準に関する事項
 - 1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
有価証券
 その他有価証券
 時価のあるもの 主として中間期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。）
 時価のないもの 主として移動平均法による原価法
デリバティブ 時価法
たな卸資産
 (原材料・貯蔵品)当社及び国内連結子会社は主として先入先出法による原価法、在外連結子会社は主として先入先出法による低価法を採用しております。
 (製品・仕掛品)当社及び国内連結子会社は主として総平均法による原価法、在外連結子会社は主として先入先出法による低価法を採用しております。
 - 2) 有形固定資産の減価償却の方法
当社及び国内連結子会社は主として定率法、在外連結子会社は主として定額法を採用しております。
 - 3) 重要な引当金の計上基準
貸倒引当金
一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当中間期の負担額を計上しております。
退職給付引当金の計上基準
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。
なお、会計基準変更時差異は主として15年による按分額を費用処理しており、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数（10年）による定率法により計算した額をそれぞれ発生の翌期から費用処理することとしております。

	13年9月中間期	12年9月中間期	13年3月期
3. 担保資産	14,750 百万円	23,725 百万円	12,906 百万円
4. 債務保証残高（連結会社以外）	307 百万円	605 百万円	332 百万円
5. 期末日満期手形			
(1) 受取手形	155 百万円	220 百万円	204 百万円
(2) 支払手形	8 百万円	12 百万円	10 百万円
6. 主な特別利益			
固定資産売却益	521 百万円	20 百万円	2901 百万円
投資有価証券売却益	408 百万円	40 百万円	- 百万円
7. 主な特別損失			
固定資産除却損	134 百万円	162 百万円	600 百万円
有価証券評価損	138 百万円	82 百万円	1,354 百万円

(4) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

13年9月中間期

(単位：百万円)

売上高および営業損益	電子部品 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	22,695	1,324	24,019	-	24,019
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	192	192	(192)	-
計	22,695	1,516	24,212	(192)	24,019
営業費用	21,958	1,362	23,320	287	23,608
営業利益	736	154	891	(479)	411

12年9月中間期

(単位：百万円)

売上高および営業損益	電子部品 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	39,523	1,652	41,175	-	41,175
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	229	229	(229)	-
計	39,523	1,881	41,405	(229)	41,175
営業費用	35,641	1,622	37,264	335	37,600
営業利益	3,881	259	4,140	(565)	3,575

13年3月期

(単位：百万円)

売上高および営業損益	電子部品 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	75,360	3,217	78,577	-	78,577
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	466	466	(466)	-
計	75,360	3,683	79,044	(466)	78,577
営業費用	70,135	3,259	73,395	430	73,826
営業利益	5,224	423	5,648	(897)	4,750

(注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

事業区分は製造方法及び製品の類似性、販売経路の共通性により下記の事業区分にしました。

電子部品 製品名 抵抗器、集積回路、非直線素子、その他の電子部品

その他 製品名他 金型、不動産賃貸業、保険代理業

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、13年9月中間期558百万円、12年9月中間期650百万円、13年3月期1,048百万円であり、その主なものは、親会社の管理本部の費用であります。

所在地別セグメント情報

13年9月中間期

(単位：百万円)

売上高および営業損益					消去又は	
	日本	アジア	その他	計	全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,479	3,998	1,541	24,019	-	24,019
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,043	371	4	1,419	(1,419)	-
計	19,523	4,370	1,545	25,439	(1,419)	24,019
営業費用	18,742	4,243	1,538	24,523	(915)	23,608
営業利益	780	127	7	915	(504)	411

12年9月中間期

(単位：百万円)

売上高および営業損益					消去又は	
	日本	アジア	その他	計	全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	32,968	6,471	1,735	41,175	-	41,175
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,772	463	-	2,236	(2,236)	-
計	34,741	6,935	1,735	43,412	(2,236)	41,175
営業費用	31,276	6,376	1,630	39,284	(1,684)	37,600
営業利益	3,464	558	105	4,128	(552)	3,575

13年3月期

(単位：百万円)

売上高および営業損益					消去又は	
	日本	アジア	その他	計	全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	62,235	12,668	3,673	78,577	-	78,577
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,300	996	8	4,305	(4,305)	-
計	65,535	13,664	3,682	82,882	(4,305)	78,577
営業費用	60,362	13,366	3,577	77,306	(3,480)	73,826
営業利益	5,173	297	104	5,575	(824)	4,750

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア シンガポール、マレーシア、タイ、台湾

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、13年9月中間期558百万円、12年9月中間期650百万円、13年3月期1,048百万円であり、その主なものは、親会社の管理本部の費用であります。

海外売上高

13年9月中間期

(単位：百万円)

	ア ジ ア	北 米	そ の 他	計
海 外 売 上 高	6,062	2,841	693	9,597
連 結 売 上 高				24,019
海外売上高の連結売上高に占める割合	25.3%	11.8%	2.9%	40.0%

12年9月中間期

(単位：百万円)

	ア ジ ア	北 米	そ の 他	計
海 外 売 上 高	8,460	3,316	1,740	13,516
連 結 売 上 高				41,175
海外売上高の連結売上高に占める割合	20.5%	8.1%	4.2%	32.8%

13年3月期

(単位：百万円)

	ア ジ ア	北 米	そ の 他	計
海 外 売 上 高	16,214	6,783	3,797	26,795
連 結 売 上 高				78,577
海外売上高の連結売上高に占める割合	20.7%	8.6%	4.8%	34.1%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1)アジア シンガポール、マレーシア、タイ、台湾、中国

(2)北 米 米国、カナダ、メキシコ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 生産、受注及び販売の状況

当中間期における生産、受注及び販売の状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。
生産実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	13年9月中間期 (13.4.1～13.9.30)	12年9月中間期 (12.4.1～12.9.30)	13年3月期 (12.4.1～13.3.31)
	生産高	生産高	生産高
電子部品事業	22,675	39,436	75,273
その他の事業	1,238	1,574	2,995
合計	23,914	41,011	78,269

受注状況

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	13年9月中間期 (13.4.1～13.9.30)	12年9月中間期 (12.4.1～12.9.30)	13年3月期 (12.4.1～13.3.31)
	受注高	受注高	受注高
電子部品事業	21,403	40,708	73,023
その他の事業	1,320	1,644	3,213
合計	22,723	42,352	76,237

受注残高

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	13年9月中間期 (13.9.30現在)	12年9月中間期 (12.9.30現在)	13年3月期 (13.3.31現在)
	受注残高	受注残高	受注残高
電子部品事業	3,822	8,599	5,078
その他の事業	47	46	51
合計	3,869	8,646	5,129

販売実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	13年9月中間期 (13.4.1～13.9.30)	12年9月中間期 (12.4.1～12.9.30)	13年3月期 (12.4.1～13.3.31)
	販売高	販売高	販売高
電子部品事業	21,403	39,523	75,360
その他の事業	1,320	1,652	3,217
合計	22,723	41,175	78,577

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(6)リース取引関係

1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のリース取引

(単位：百万円)

	13年9月中間期 (平成13年9月30日現在)				12年9月中間期 (平成12年9月30日現在)				13年3月期 (平成13年3月31日現在)			
	取得価額 相当額	減価償却累計額相当額	(うち、1年以内)		取得価額 相当額	減価償却累計額相当額	(うち、1年以内)		取得価額 相当額	減価償却累計額相当額	(うち、1年以内)	
			当期減価償却費相当額	期末残高相当額			当期減価償却費相当額	期末残高相当額			当期減価償却費相当額	期末残高相当額
有形固定資産	2,599	1,341	226	1,257	2,637	1,229	352	1,408	2,641	1,158	393	1,482
無形固定資産	64	14	5	50	31	5	2	25	42	9	10	33
計	2,664	1,356	231	1,307	2,668	1,234	354	1,433	2,683	1,167	403	1,515

(注)支払利子込み法により算定しております。

2.オペレーティング・リース取引

未経過リース料

(単位：百万円)

	13年9月中間期 (平成13年9月30日現在)	12年9月中間期 (平成12年9月30日現在)	13年3月期 (平成13年3月31日現在)
1年内	48	44	45
1年超	130	189	147
計	179	233	192

(7) 有価証券関係

(13年9月中間期)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	中間連結貸借対照表 計 上 額	時 価	差 額
株 式	1,674 百万円	1,546 百万円	128 百万円
債 券	9	9	0
そ の 他	267	265	1
計	1,952	1,821	130

(注)当中間期において、その他有価証券で時価のある株式について138百万円減損処理を行っております。

2. 時価のない有価証券の主な内容及び連結貸借対照表計上額

その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く) 109 百万円

(12年9月中間期)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	中間連結貸借対照表 計 上 額	時 価	評価差額金相当額	繰延税金資産相当額
株 式	4,115 百万円	3,701 百万円	241 百万円	172 百万円
そ の 他	16	16	-	-
計	4,132	3,718	241	172

2. 時価のない有価証券の主な内容及び連結貸借対照表計上額

その他の有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く) 271 百万円

(13年3月期)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	連結貸借対照表 計 上 額	時 価	評価差額金相当額	繰延税金資産相当額
株 式	1,370 百万円	1,333 百万円	21 百万円	15 百万円
そ の 他	7	7	0	0
計	1,378	1,341	21	15

2. 時価のない有価証券の主な内容及び連結貸借対照表計上額

その他の有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く) 197 百万円

(8) デリバティブ取引関係

(単位：百万円)

種 類	13年9月中間期 (平成13年9月30日現在)			12年9月中間期 (平成12年9月30日現在)			13年3月期 (平成13年3月31日現在)		
	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
通貨関連									
為替予約取引	699	731	32	-	-	-	-	-	-
オプション取引	854	14	11	1,080	13	9	874	20	14
金利関連									
その他(キャップ取引)	12,000	0	17	12,000	0	61	12,000	0	39

(注)1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

2. 時価は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しております。